

茨城県地域リハビリテーション支援センター主催

茨城県若手リハ専門職卒後研修

目的 県内どこの地域、施設においても一定の質が担保されたりハビリテーションが県民に提供できることを目的としたリハビリテーション専門職の卒後研修体制の構築

対象者 免許取得後 1-2 年以内の理学療法士・作業療法士・言語聴覚士
勤務形態不問/県内在住または在勤者

申込期間 令和3年7月1日(木曜日)から8月10日(火曜日)まで

受講費 20,000 円

各施設内卒後研修の一環あるいは代替として積極的な活用を推奨

現在2年目の方についても、今年度限り2年をかけて受講可能となりました

集合研修・eラーニング研修・見学研修・OJT研修など、38テーマ合計58時間の充実

履修モデルイメージ



集合研修

- ・社会保障制度概論
- ・茨城県保健医療介護福祉施策総論
- ・社会的基礎力概論
- ・医療面接論
- ・地域リハビリテーション総論
- ・自己管理論
- ・障害構造論
- ・療養担当規則論
- ・多職種連携
- ・排泄ケアリハ論
- ・生涯学習概論
- ・医療対策・医療安全
- ・福祉用具・義肢装具概論
- ・一次救命処置論
- ・喀痰吸引・口腔ケア概論

免除規程あり

eラーニング共通(必須)

- ・医療倫理
- ・業務法
- ・在宅ケア概論
- ・看取り期・終末期リハ論
- ・コミュニケーション障害論
- ・リハ栄養概論
- ・リハ画像・検査学概論
- ・リハ薬学概論
- ・小児リハ概論
- ・評価学総論
- ・臨床運動療法概論

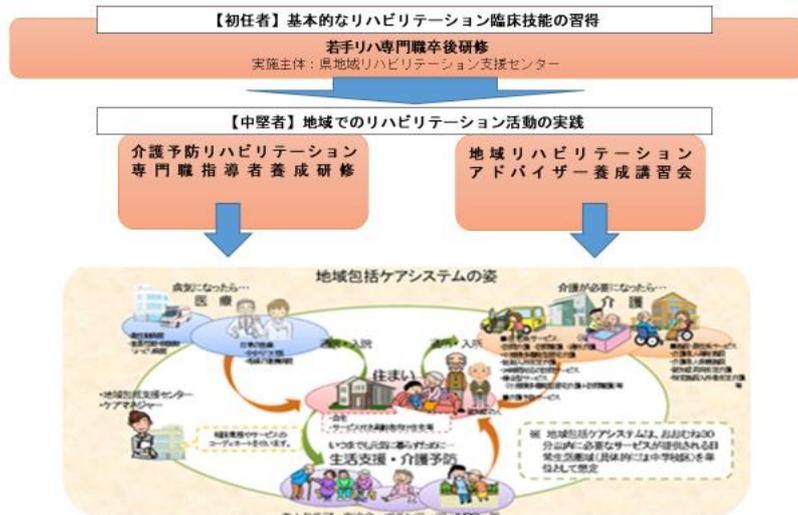
eラーニング疾患別・臓器別(選択5種)

- ・加齢
- ・がん
- ・股関節疾患
- ・脳・高次脳機能
- ・脊椎・骨髄
- ・心臓
- ・呼吸
- ・代謝
- ・小児
- ・神経難病
- ・認知症
- ・咀嚼摂食嚥下

臨床事例の相談体制があります

養成校で教わらない、臨床に実践的なことを学習
他の職場の人と交流して連携を広げるきっかけづくり

茨城型地域包括ケアシステムにかかる専門職人材育成の概要



詳しい内容(要綱)および申込方法はQRコードもしくは <https://irpa.jp/> をより



実施主体:
茨城県地域リハビリテーション支援センター
担当: 宮本

事務局: 研修に関するお問合せ先:
一般社団法人茨城県リハビリテーション専門職協会
担当: 飯島・武田
TEL: 029-306-7765 FAX: 029-353-8475
MAIL: reha-info@irpa.jp